



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
コード番号 4726 URL <http://www.softbanktech.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 阿多 親市
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 畠中 洋一郎

TEL 03-6892-3063

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,126	13.6	90	62.0	78	66.4	12	90.9
29年3月期第1四半期	10,671	16.0	238	32.6	234	26.5	133	69.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 23百万円 (78.7%) 29年3月期第1四半期 108百万円 (234.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.62	0.60
29年3月期第1四半期	6.90	6.77

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	24,555	12,781	50.1	624.51
29年3月期	26,807	13,015	46.9	638.79

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 12,314百万円 29年3月期 12,566百万円

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		30.00	30.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、当該分割を考慮しない場合の平成30年3月期の年間配当金予想は30円となり、平成29年3月期と同額の予定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	3.5	2,500	11.6	2,500	9.4	1,600	0.1	81.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	21,819,600 株	29年3月期	21,773,800 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,101,242 株	29年3月期	2,101,242 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	19,689,224 株	29年3月期1Q	19,311,062 株

(注)当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日TDnetで開示するとともに、当社ホームページ(<http://www.softbanktech.co.jp/corp/ir/>)にも掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	(百万円)			(円)	
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 (当期) 純利益	1株当たり 四半期 (当期) 純利益
平成30年3月期第1四半期	12,126	90	78	12	0.62
平成29年3月期第1四半期	10,671	238	234	133	6.90
増減率	13.6%	△62.0%	△66.4%	△90.9%	△91.1%
(参考) 平成29年3月期	50,225	2,241	2,286	1,598	82.16

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高12,126百万円（前年同期比+13.6%）、営業利益90百万円（前年同期比△62.0%）、経常利益78百万円（前年同期比△66.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益12百万円（前年同期比△90.9%）となりました。

主な増減要因は、以下のとおりです。

(a) 売上高

売上高は12,126百万円となり、前年同期と比較して1,455百万円（13.6%）増加しました。これは主に、ソフトバンクグループ向けのシステム開発案件や、機器販売及びライセンス販売の受注が増加したことにより増収となりました。

(b) 限界利益（注）

限界利益は2,984百万円となり、前年同期と比較して304百万円（11.4%）増加しましたが、機器販売の受注拡大により限界利益率は低下しました。また、自治体情報セキュリティクラウド案件の対応工数が増加したことにより、プロジェクトにおける利益も減少しました。

（注）限界利益＝売上高－変動費（売上高とともに変化する商品仕入高や外注費、物流費等）

(c) 固定費

固定費は2,893百万円となり、前年同期と比較して452百万円（18.6%）増加しました。これは主に、前期より採用を強化したことによる人件費やオフィス関連費用が増加したものです。

(d) 営業利益

上記の結果、営業利益は90百万円となり、前年同期と比較して147百万円（62.0%）減少しました。

(e) EBITDA（注）

EBITDAは361百万円となり、前年同期と比較して104百万円（22.5%）減少しました。

（注）EBITDA＝営業損益＋減価償却費＋のれん償却費

(f) 営業外損益

営業外損益は12百万円の損失となり、前年同期と比較して7百万円（170.0%）損失が増加しました。これは主に、持分法による投資損失が増加したことによるものです。

(g) 経常利益

上記(d)～(f)の結果、経常利益は78百万円となり、前年同期と比較して155百万円（66.4%）減少しました。

(h) 特別損益

特別損益は発生しておりません（前年同期も発生なし）。

(i) 税金等調整前四半期純利益

上記(g)～(h)の結果、税金等調整前四半期純利益は78百万円となり、前年同期と比較して155百万円(66.4%)減少しました。

(j) 法人税等合計

法人税等合計は54百万円となり、前年同期と比較して32百万円(37.3%)減少しました。

(k) 親会社株主に帰属する四半期純利益

上記(i)～(j)の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は12百万円となり、前年同期と比較して121百万円(90.9%)減少しました。

当社の報告セグメントは、「ICTサービス事業」の単一セグメントとしており、「ICTサービス事業」を構成する主要なサービスの業績については、次のとおりであります。

なお、一部のサービスに関するサービス区分について見直しを行ったため、各サービス区分の前年同期の売上高及び限界利益の金額は現在の計上方法に則して算出しております。

セグメント		サービス区分	主なサービスの内容	主な事業会社の名称
報告 セグメント	ICT サービス 事業	デジタル マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ECサイト運営代行サービス、フォントセットの開発・販売及びウェブフォントサービスの提供 ウェブサイトの構築、アクセスログ解析ツール、データ解析及びコンサルティングサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトバンク・テクノロジー(株) フォントワークス(株) (株)環
		プラットフォーム ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> IT基盤の構築と運用保守サービス、リナックスソリューションの提供 脆弱性診断テストや標的型攻撃対策サービス、電子証明書を利用した認証や暗号化サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトバンク・テクノロジー(株) サイバートラスト(株) ミラクル・リナックス(株)
		クラウドシステム	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムの開発と運用保守サービス、タブレット端末やスマートフォン、ロボット用アプリケーションの開発 情報システムのクラウド移行支援、親和性の高い自社クラウドサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトバンク・テクノロジー(株) M-SOLUTIONS(株) アソラテック(株) リデン(株)

① デジタルマーケティング

(百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
売上高	5,496	5,388	△107	△2.0%
限界利益	793	753	△40	△5.0%

〈 主なサービス内容 〉

・ ECサービス

シマンテックストアの運営代行や、フォントセットの開発・販売、ウェブフォント及びウェブフォントプラットフォームサービスを提供しています。

・ データアナリティクス

ウェブサイトのコンテンツ管理システムの構築とアクセスログ解析、データを蓄積・加工・分析するBIツール、及びそれらに付随するコンサルティングサービスを提供しています。加えて、社内ログの分析サービスや広告費の効果測定サービスなども提供しています。

〈 当事業の業績概況 〉

当事業の売上高は5,388百万円となり、前年同期と比較して107百万円(2.0%)減少しました。これは、シマンテックストア及びデジタルフォントの開発や販売を行う子会社フォントワークス(株)の売上高が減少したことによるものです。

限界利益は753百万円となり、前年同期と比較して40百万円(5.0%)減少しました。シマンテックストア及びフォントワークス(株)の売上高が減少したことに伴い、減益となりました。

② プラットフォームソリューション

(百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
売上高	2,656	3,446	790	29.7%
限界利益	1,012	1,130	117	11.6%

〈 主なサービス内容 〉

・ ITインフラソリューション

サーバーやネットワーク機器の販売、IT基盤の構築と運用保守サービスの提供、リナックスOSやデジタルサイネージシステム、統合監視ツール及びサポートサービスを提供しています。

・ セキュリティソリューション

セキュリティ運用監視や標的型攻撃対策、各種診断サービス、その他セキュリティ商材を組み合わせた包括的なソリューション、電子証明書を利用した通信の暗号化や認証サービス等を提供しています。

〈 当事業の業績概況 〉

当事業の売上高は3,446百万円となり、前年同期と比較して790百万円(29.7%)増加しました。これは、ITインフラソリューションにおける大型機器販売や、自治体情報セキュリティクラウド案件の受注増加によるものです。また、自社開発のサービス提供を行う子会社サイバートラスト(株)とミラクル・リナックス(株)も増収に寄与しております。

限界利益は1,130百万円となり、前年同期と比較して117百万円(11.6%)増加しました。ITインフラソリューションにおける機器販売の拡大や、自治体情報セキュリティクラウド案件に係る外注費の増加により、限界利益は増加したものの、限界利益率は低下しました。

③ クラウドシステム

(百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
売上高	2,518	3,290	772	30.7%
限界利益	873	1,100	227	26.0%

＜ 主なサービス内容 ＞

・ システムインテグレーション

情報システムの開発とそれに付随する運用保守サービスを提供しています。また、スマートフォンやタブレット端末、ロボット向けのアプリケーション及び開発支援ツールの開発・販売を行っています。

・ クラウドソリューション

顧客企業のコミュニケーションシステムのクラウド移行支援や、移行後の運用監視サービス、ユーザーの利便性と企業のセキュリティを両立する自社サービスなどを提供しています。

＜ 当事業の業績概況 ＞

当事業の売上高は3,290百万円となり、前年同期と比較して772百万円(30.7%)増加しました。これは主に、ソフトバンクグループ向けのシステム開発案件、またマイクロソフトソリューションにおけるライセンス販売の受注が拡大したことによるものです。

限界利益は1,100百万円となり、前年同期と比較して227百万円(26.0%)増加しました。ソフトバンクグループ向けシステム開発案件の売上が伸長したことに伴い増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(百万円)

	平成29年3月期	平成30年3月期第1四半期	(参考) 平成29年3月期第1四半期
総資産	26,807	24,555	22,411
純資産	13,015	12,781	11,248
自己資本比率	46.9%	50.1%	48.5%

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より2,251百万円減少して24,555百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末より2,211百万円減少しました。

固定資産は、のれんの減少などにより、前連結会計年度末より39百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より2,017百万円減少して11,774百万円となりました。

流動負債は、買掛金の減少などにより、前連結会計年度末より1,916百万円減少しました。

固定負債は、長期借入金の減少などにより、前連結会計年度末より100百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前期末決算に係る配当による利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末より234百万円減少して12,781百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は年次での業務管理を行っておりますので、平成30年3月期の連結業績予想については、通期の業績予想のみを開示しております。

また、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成29年4月26日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,190,081	6,964,031
受取手形及び売掛金	11,416,102	7,603,326
商品	57,607	128,839
仕掛品	251,738	527,713
繰延税金資産	383,980	346,490
その他	1,046,406	1,563,103
貸倒引当金	△2,155	△1,723
流動資産合計	19,343,761	17,131,782
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	483,705	488,613
工具、器具及び備品(純額)	743,942	753,286
建設仮勘定	5,770	-
有形固定資産合計	1,233,418	1,241,900
無形固定資産		
のれん	1,021,599	982,690
ソフトウェア	1,177,270	1,216,732
ソフトウェア仮勘定	165,859	157,501
顧客関連資産	526,881	510,915
その他	255,261	248,192
無形固定資産合計	3,146,872	3,116,032
投資その他の資産		
投資有価証券	894,656	879,497
繰延税金資産	349,554	351,134
その他	1,888,930	1,885,352
貸倒引当金	△50,123	△50,120
投資その他の資産合計	3,083,018	3,065,864
固定資産合計	7,463,309	7,423,796
資産合計	26,807,071	24,555,579

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,136,775	5,678,679
1年内返済予定の長期借入金	293,700	293,700
リース債務	75,294	75,661
未払金	829,723	582,336
未払法人税等	457,669	50,079
前受金	1,493,516	1,866,044
賞与引当金	742,025	382,500
役員賞与引当金	-	16,225
受注損失引当金	13,312	48,963
瑕疵補修引当金	-	8,523
その他	616,952	740,008
流動負債合計	11,658,967	9,742,722
固定負債		
長期借入金	345,100	265,000
リース債務	370,744	351,423
繰延税金負債	160,471	154,255
長期前受金	906,401	907,885
退職給付に係る負債	53,836	55,920
資産除去債務	275,649	272,998
その他	20,016	23,878
固定負債合計	2,132,220	2,031,361
負債合計	13,791,188	11,774,084
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,238	801,195
資本剰余金	695,566	711,523
利益剰余金	11,938,762	11,655,828
自己株式	△872,336	△872,336
株主資本合計	12,547,231	12,296,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,644	14,625
為替換算調整勘定	3,719	3,389
その他の包括利益累計額合計	19,363	18,015
新株予約権	108,797	114,391
非支配株主持分	340,488	352,877
純資産合計	13,015,882	12,781,494
負債純資産合計	26,807,071	24,555,579

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,671,142	12,126,254
売上原価	9,086,471	10,524,540
売上総利益	1,584,670	1,601,714
販売費及び一般管理費	1,346,027	1,510,972
営業利益	238,643	90,742
営業外収益		
受取利息	14	162
受取配当金	-	450
持分法による投資利益	5,959	-
補助金収入	-	12,629
雑収入	999	1,814
営業外収益合計	6,972	15,055
営業外費用		
支払利息	5,194	3,867
持分法による投資損失	-	13,751
為替差損	5,885	9,271
雑損失	352	209
営業外費用合計	11,433	27,099
経常利益	234,183	78,698
税金等調整前四半期純利益	234,183	78,698
法人税、住民税及び事業税	37,263	24,073
法人税等調整額	49,056	30,082
法人税等合計	86,320	54,155
四半期純利益	147,862	24,542
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	133,200	12,154
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,662	12,388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,785	△1,019
為替換算調整勘定	△1,097	△329
その他の包括利益合計	△38,883	△1,348
四半期包括利益	108,979	23,194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,317	10,805
非支配株主に係る四半期包括利益	14,662	12,388

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。